

# 江教組ニュース

2015  
No.13

都教組江戸川支部  
 TEL 3651-3153  
 FAX 3655-3521



## 第3次安倍改造内閣 自民閣僚全員が「靖国」派 侵略美化・改憲を推進...?

7日に発足した第3次安倍改造内閣。安倍晋三首相を含む20人の閣僚のうち、公明党の石井啓一国土交通相を除く全員が、「日本会議国会議員懇談会」「神道政治連盟国会議員懇談会」「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」の三つの議員連盟のいずれかに所属してきた「靖国」派の政治家であることが明らかになりました。



「一億総活躍...」の旗号で、新三木の矢で活躍の場を確保しようとする。しかし、おじいちゃん、ほんまに少なくなるとも働けていいの？

「おじいちゃん、ほんまに少なくなるとも働けていいの？」

「そんなかあ、派遣になさから明日からパート？」

「ブラフすぎす。アタもサッサと勉強しない。軍隊だよ!!」

安倍「教育再生」政策の真の狙いは、グローバル企業のための「人材」と「戦争する国」の「人材」(兵士)およびそれを支える国民(兵)をつくることです。そのため道徳を正規の教科に「昇格」させ、全教科の上におき、「愛国心」などを植えつける教育の強化を図ろうとしていることはもう隠せません。

高校生の政治的活動に関する通知案は学外での政治的活動を「学業や生活などに支障が認められる」とすれば禁止をふくめ規制する。生徒会や部活動での政治

「道徳の教科化」。一八歳選挙権の実施を前に、出される高校生の政治的活動についての新たな通知。小中学校で政治活動をした教員に罰則を科すという「義務教育諸学校における教育の政治的中立の確保に関する臨時措置法」。時代が逆戻りしたかのような「教育」への圧力を、如何にしてはね返していくか!! 教職員組合の真価が問われています。

活動の全面禁止、学内での活動は放課後や休日でも制限・禁止する等、政治的思考さえも萎縮させるものになっています。

教員に対しても「政治的中立性」

「必ず安倍政権を倒し、戦争法を廃止する。野党は協力を。今日は新たな決意の場です」。総がかり行動実行委員会が、8日夜に東京都内で開いた集会では、2000万人を目標にした統一署名運動、毎月19日に全国で行動

を強調しますが、学校で現実の政策や政治的問題を取り扱うのを避けさせること自体が、政治問題を考え批判する精神を養う機会を奪いたい政権による「政治的」な押しつけ、政治的偏向に他ならないのです。

そして、罰則規制を設ける。これはもう脅しとしか言いようがありません。早急に学習を深め、対処したいものです。

### 戦争法廃止 新たなつねり、シビックホールで総がかり行動が集会 2000万署名提起

「必ず安倍政権を倒し、戦争法を廃止する。野党は協力を。今日は新たな決意の場です」。総がかり行動実行委員会が、8日夜に東京都内で開いた集会では、2000万人を目標にした統一署名運動、毎月19日に全国で行動

を続けることなど、主催者の訴えに会場が一体となりました。教育の危機もこの流れで押し返しましょう。今、求められることは、**拡散**です!!



### 次は 10・19 総がかり 戦争法廃止 国会正門前行動

18時半～都教組は正門向かって左側公園前方左手に伸びる歩道



## 季節は学びの秋です!

江戸川教研会議はすぐに役立つ実践の研修をめざしています。

「どうしたらいいの  
かな?」日頃の実践で困  
ったことはありません  
か?  
そんな悩みを持ち寄り、  
みんなで解決しよう!!  
そう考えて、計画を始め  
た実践講座です。  
是非、一緒に学びましょ  
う。また、みなさんの「こ  
んなのがいいな。」の学習会  
への希望もお寄せ下さい。  
前回行った「国語・文学  
の授業づくり」、参加者から  
の感想から学習会のようす  
が伝わればと考えます。  
「国語、文学の授業づくり  
をどうすればいいのか、う  
っすらと見えてきました。  
さっそく、やってみたいと  
思います。それをどうする  
か自分なりに考え試してみ  
たいとワクワクしています。」

そして  
次回は



江戸川教育研究会議 実践講座 第3回 10月20日(火) 18:30~船堀第二小  
好評!! 楽しく学んで深める体育の授業「マット運動の指導」  
講師:大貫 耕一先生

こういう学び  
も私たちを豊  
かにします。

### 「だれの子とも殺させない」

第61回日本母親大会 in 兵庫に参加して 渡部 京子

巾広い層の人々が、「戦争法案」の廃案に向けて行動を起  
こしている今年の夏。

私も何度か国会前に向かっています。子どもたちの生命を  
守ることから出発した母親運動の底力が正に求められる時  
勢に、大会に参加しないわけにはいきません。

日目に参加した「特別企画 ー世界を知ろう、考えよう  
ー」の分科会でも、休憩時間に国会前行動の様子が紹介  
され、全国の皆さんに力を与えていました。

東京に住む私達が地の利を活かして、率先して動かなけれ  
ばいけないと痛感した夏となりました。

それにしても、各地にはそれぞれの分野で活躍されてい  
る素敵な方が沢山おられるんだと思います。全体会で聴  
いたケイ・シュガーさんの「多喜二」の歌に涙し、講演で  
はシングルマザーになりたての弁護士金杉さんから、日本  
国憲法の 一番の柱は13条「個人の尊重」であり、平和主  
義・三権分立・国民主権は13条を実現するための手段で  
あることを学び直しました。分科会ではフリージャーナリ  
ストの西谷さんが製作したという、関西特有の乗り満載の  
安倍政権のパロディに大笑い。平和を求める人々の地道な  
運動に共感し、私も私なりにできることを地道に続けてい  
こうと思いました。

小さな子ども達を連れ、デモに参加する若い母親の姿が  
報道されています。 母親達が声を上げている「だ  
れの子とも殺させない」という言葉に頷いています。

### 日本母親大会に参加して

江教組 並木 たき子

母親大会に参加して、たくさんの元気をもら  
いました。

全大会では、憲法について、弁護士の金杉美  
和さんは「憲法の中で一番大事なものはどれだ  
と思いますか。」と聞かれました。9条の平和か  
なと思いましたが、金杉さんは、「基本的人権の  
尊重(憲法13条)。憲法は私たち一人ひとりの幸  
せのためにある。私たちの幸せより国や体制の  
利益が優先される排除しておく、これが憲法の  
考えです。」と話されました。本当にその通りだ  
と思います。

分科会、安倍政権の「教育再生」と私たちの求  
める教育では、今、〇〇スタンダードが一律に押  
しつけられている学校が増えている。次の学習  
指導要領では授業方法についてまで、規定され  
るかもしれない。(今までは、指導内容だけ)  
というお話を聞き、これでは、子供たちは学校  
嫌い・勉強嫌いが増えて大変なことになると思  
いました。また、西宮のある中学校では、道徳の  
年間計画を仲間作り、障害者、環境、平和、人権  
などのテーマを決めて実践していると紹介さ  
れました。

全大会でも分科会でもたくさんの仲間がいる  
ことを実感でき、大変有意義な2日間でした。